

識番	訓番	和訓	一漢字	篇	歌の文句	備考欄	通番
60	二訓	うし	牛		いづるに出(いで)ぬ		186
60	三訓	きのへ	甲		甲(きのへ)午(むま)		311
60	一訓	さる	申		申(さる)牛(うし)ハ		60
60	四訓	むま	午		甲(きのへ)午(むま)		425
116	六訓	いぬ	犬	二異	大(たい)にてんあるいぬとよむなり		576
116	二訓	こほり	氷	二異	水(みつ)はこほりに		242
116	五訓	だい	大	二異	大(たい)にてんある		570
116	一訓	みづ	水	二異	点(てん)うてば		116
116	四訓	もと	本	二異	木(き)はもとよ		479
56	二訓	うわなり	媿	二重	両(りやう)乃女に男うわなり		182
56	一訓	なぶる	𪛗	二重	男(おとこ)ふたり中(なか)の女(をんな)をなぶるかな		56
120	一訓	おもだか	澤瀉	二熟	澤瀉(さわがた)ハおもだかなるにや		120
120	二訓	くわい	烏芋	二熟	くわいこそ烏(からす)の芋(いも)とかきてよむ也		246
119	一訓	くわひん	花瓶	二熟	花(はな)の下(もと)に并(ならひ)に瓦(かはら)くわびんなり		119
119	二訓	へいじ	瓶子	二熟	并(ならぶ)瓦(かわら)に子ハへいじなり		245
103	四訓	ほとゝぎす	時鳥	二熟	時(とき)の鳥(とり)こそほとゝぎす也		468
57	一訓	あつまる	𪛗	三重	三つかける鳥(とり)ハあつまる		57
58	五訓	おどろく	𪛗	三重	馬(むま)ハおどろく		525
57	二訓	おろか	麕	三重	鹿(しか)おろか		183
55	二訓	かしまし	姦	三重	女(をんな)をばかしましとよむ		181
55	一訓	たばかり	𪛗	三重	男(おとこ)三つかけばたばかり		55
55	三訓	とゞろく	轟	三重	車(くるま)とゞろく		307
57	四訓	なまぐさし	𪛗	三重	羊(ひつじ)なまぐさ		423
58	四訓	ひかり	晶	三重	日(ひ)ひかり		424
58	一訓	ひばな	焱	三重	三つかける火(ひ)はひばな也		58
58	二訓	ふかし	森	三重	水(みつ)ふかし		184
57	三訓	めゝざこ	鱻	三重	魚(うを)ハめゝざこ		308
58	三訓	もり	森	三重	木(き)もり		309
125	一訓	おきなくさ	白頭花	三熟	白(しろき)頭(かしら)花(はな)とかきてハおきなくさ		125
121	二訓	ぎぼうし	金法師	三熟	金(かね)法(のり)の師(し)ぎぼうしとよむ		247
121	一訓	きんせんくわ	金銭花	三熟	金(かね)銭(せに)花(はな)とかきてハきんせんくわ		121
118	一訓	けいとうげ	鶏頭花	三熟	鶏(にわとり)の頭(かしら)乃花(はな)ハけいとうげ		118
123	一訓	しやくなんげ	石楠花	三熟	しやくなんげ石(いし)楠(くすのき)の花(はな)なれば		123
125	二訓	すもふぐさ	白戀草	三熟	白(しろき)戀(こい)草(くさ)すもふぐさなり		251
123	二訓	せきちくのは	石竹華	三熟	石(いし)の竹(たけ)こそせきちくのはな		249
118	二訓	つゆくさ	鴨頭草	三熟	鴨(かも)の頭(かしら)の草(くさ)はつゆくさ		244
122	一訓	びじんさう	美人草	三熟	美(いつくしき)人草(ひとのかさ)こそびじんさう		122
117	一訓	みそはぎ	鼠尾草	三熟	鼠(ねずみ)の尾草(をくさ)とかきてハみそはぎよ		117
117	二訓	ゑのこくさ	狗尾草	三熟	狗(いぬ)乃尾草(をくさ)ハゑのこくさなり		243
122	二訓	をミなへし	女郎花	三熟	女郎(ぢよらう)の花(はな)はをミなへしなり		248
32	三訓	うくる	請	青	言(ことば)うけ		284
32	一訓	きよし	清	青	水(みつ)きよし		32
32	四訓	そねむ	猜	青	犬(けもの)はそねむ		400
32	五訓	つら／＼	倩	青	人(ひと)はつら／＼		507
32	二訓	なさけ	情	青	心(こゝろ)はなさけ		158
62	三訓	きはめ	究	穴	丸(まる)きはめ		313
62	四訓	くつろぐ	窀	穴	兆(ちよう)はくつろぐ		427
62	一訓	そら	空	穴	工(たくミ)はそら		62
62	二訓	まど	窓	穴	忽(たちまち)はまど		188
62	五訓	むろ	窠	穴	包(かぬる)むろ也		527
78	四訓	あられ	霰	雨	散(ちる)ハあられよ		443
79	三訓	いかづち	雷	雨	田(た)いかづち		330
79	二訓	うるほひ	霽	雨	染(そむる)うるほひ		205
78	一訓	かすみ	霞	雨	𪛗(たん)かすみ		78
78	二訓	きり	霧	雨	務(む)ハきりなれや		204
79	一訓	くも	雲	雨	云(いふ)ハくも		79
79	五訓	しも	霜	雨	しもハ相(あひ)なり		542
78	三訓	つゆ	露	雨	路(みち)ハつゆ		329
79	四訓	なかあめ	霖	雨	林(はやし)なかあめ		444
78	五訓	ゆき	雪	雨	ゆきヨ(たぐひ)なり		541
61	一訓	い	巳	イコ ミキ	巳(すでに)にかみ		61
61	四訓	き	巳	イコ ミキ	巳(つち)ハ皆(みな)つく		426

61	二訓	己	己	イ ミ キ	己(をのれ)はしもにつきにけり	187
61	三訓	巳	巳	イ ミ キ	巳(ミ)ハ皆(ミナ)はなれ	312
27	二訓	砂	石	石	いさご少(ちいさし)	153
27	一訓	磯	石	石	義(ぎ)はいそよ	27
27	四訓	硯	石	石	見(ミル)ハすゝりよ	395
27	五訓	砒	石	石	といし止(とどまる)	503
27	三訓	砌	石	石	切(きる)みぎり	279
92	三訓	綾	糸	糸	麦(むぎ)ハあや	343
91	一訓	紡	糸	糸	方(ほう)ハうむ	91
90	二訓	緒	糸	糸	者(もの)ハをとしれ	216
92	二訓	納	糸	糸	内(うち)ハおさまる	218
93	三訓	終	糸	糸	冬(ふゆ)おわり	344
90	三訓	組	糸	糸	かつハ組(く)む	341
93	五訓	紅	糸	糸	工(たくむ)くれなゐ	553
93	四訓	縛	糸	糸	専(もつはら)しばる	458
91	四訓	縮	糸	糸	宿(やど)ちぢみよ	456
91	五訓	繕	糸	糸	善(ぜん)ハつくるふ	551
90	一訓	續	糸	糸	賣(うり)つづく	90
90	五訓	綱	糸	糸	岡(おか)はつななり	550
91	三訓	継	糸	糸	世(よ)ハつなぐ	342
91	二訓	績	糸	糸	責(せむる)はつむぐ	217
92	五訓	縫	糸	糸	逢(あ)ふハぬいなり	552
93	一訓	練	糸	糸	東(ひがし)ねる	93
92	一訓	細	糸	糸	田(た)ハほそし	92
90	四訓	結	糸	糸	告(つ)ぐるハむすぶ	455
92	四訓	紋	糸	糸	文(ふミ)ハもん也(なり)	457
93	二訓	綿	糸	糸	白巾(しらきぬ)ハわた	219
96	二訓	鱒	魚	魚	参(まいる)あちなり	222
98	三訓	鰯	魚	魚	烏(からす)いか	349
100	三訓	鰺	魚	魚	歳(とし)うぐい	351
95	四訓	鰺	魚	魚	威(おどす)でかいらぎ	460
94	四訓	鰹	魚	魚	堅(かたき)はかつを	459
97	一訓	鰯	魚	魚	朋(とも)かます、	97
100	四訓	王餘魚	魚	魚	王(わう)餘(あまる)魚(うを)かれいなりけり	465
97	三訓	鰯	魚	魚	目(め)ハかれい	348
95	一訓	鯨	魚	魚	京(きう)くじら	95
99	五訓	鯉	魚	魚	里(さと)ハこい也	559
97	二訓	鰻	魚	魚	及(およぶ)ハこち	223
98	一訓	鮭	魚	魚	圭(けい)ハさけ	98
98	二訓	鯖	魚	魚	青(あを)きハさばよ	224
95	二訓	鮫	魚	魚	交(まじる)ハさめ	221
96	四訓	鱒	魚	魚	春(はる)ハさわらに	461
95	五訓	鰻	魚	魚	秋(あき)ハしいらよ	555
100	一訓	鮪	魚	魚	有(あり)ハしび	100
99	四訓	鮓	魚	魚	すしハ乍(ながら)に	464
94	三訓	鱸	魚	魚	慮(りよ)ハすゞき	345
99	三訓	鯛	魚	魚	周(しう)ハたい	350
97	四訓	蛸	魚	魚	肖(せう)ハたこなり	462
99	二訓	鱒	魚	魚	雪(ゆき)たらなれば	225
98	四訓	鰻	魚	魚	どちやうハ於(おいて)	463
96	一訓	鮓	魚	魚	先(まつ)とびうを	96
96	五訓	鱈	魚	魚	なます會(あふ)也	556
94	一訓	鯰	魚	魚	念(ねん)なます	94
96	三訓	鰻	魚	魚	留(る)ハなよし	347
100	二訓	鯰	魚	魚	非(あらず)はにしん	226
97	五訓	鰻	魚	魚	反(はん)ハはまち	557
94	二訓	鱧	魚	魚	豊(ゆたか)ハはむよ	220
98	五訓	鮒	魚	魚	ふなハ付(つく)なり	558
94	五訓	鰻	魚	魚	師(し)はぶりぞかし	554
99	一訓	鱒	魚	魚	尊(そん)ハます	99
95	三訓	鱒	魚	魚	覃(をよぶ)ゑい	346
71	一訓	家	宀	宀	豕(いのこ)いゑ	71
71	二訓	客	宀	宀	各(をのく)きやくに	197

71	五訓	さとる	察	ハ	祭(まつり)さとるぞ		534
71	四訓	つまびらか	審	ハ	番(はん)つまびらか		436
19	三訓	なだむる	宥	ハ	有(ある)ハなだむ也		271
71	三訓	まもる	守	ハ	寸(すん)まもる		322
19	二訓	みや	宮	ハ	呂(ろ)ハみや		145
19	一訓	むね	宗	ハ	示(しめす)むね		19
19	四訓	やすし	安	ハ	女(おんな)はやすし		387
19	五訓	よろし	宜	ハ	且(かつ)はよろし		496
114	四訓	あま	海虫	海熟	海(うミ)の虫(むし)あま		478
115	一訓	かいだう	海棠	海熟	海棠(うミなし)はかいどうよ		115
114	一訓	くらげ	海月	海熟	海(うミ)の月(つき)くらげよ		114
115	二訓	なまこ	海鼠	海熟	なまこ海(うミ)鼠(ねづミ)		241
115	三訓	ふのり	海籬	海熟	海(うミ)乃籬(したミ)ハふのりなりけり		366
114	二訓	みる	海杏	海熟	みるハ海杏(うミのまつ)		240
114	三訓	ゑび	海老	海熟	海(うミ)の老(おひ)ゑび		365
43	二訓	あゆ	鮎	占	魚(うを)ハあゆなり		169
43	四訓	おぼ	姑	占	女(おんな)ハおぼよ		411
43	三訓	とま	苦	占	竹(たけ)ハとま		295
43	一訓	ねやす	粘	占	米(こめ)ねやす		43
43	五訓	ねらふ	覘	占	見(みる)ハねらふぞ		514
11	三訓	あぐる	揚	易	手(て)ハあぐる		263
11	二訓	すゞ	錫	易	金(かね)はすゞなり		137
11	一訓	するめ	鰯	易	魚(うを)するめ		11
11	四訓	やなぎ	楊	易	木(き)をばやなぎに		379
11	五訓	ゆ	湯	易	水(ミづ)ハゆとしれ		491
54	二訓	おい	明	男	田(た)はおいよ	= (田+男)	180
54	四訓	おぢ	舅	男	白(うす)はおぢなり		422
54	一訓	おとこ	男	男	田(た)乃力(ちから)おとこ也けり		54
54	三訓	むこ	甥	男	生(むまる)ハむこ		306
12	一訓	あつかひ	扱	及	手(て)に及(およぶ)あつかひなれば		12
12	三訓	くむ	汲	及	水(ミづ)ハくむなり		264
12	二訓	すふ	吸	及	口(くち)ハすふ		138
12	四訓	ふるまふ	伋	及	人(ひと)はふるまひ		380
51	一訓	あね	姉	女	市(いち)ハあね		51
53	二訓	いつわる	姪	女	舌(した)ハいつわる		179
51	二訓	いもうと	娣	女	弟(おとうと)ハいもうと		177
52	一訓	うば	姥	女	老(おひ)ハうば		52
53	四訓	おい	甥	女	男(おとこ)ハおいよ		421
52	三訓	おち	姆	女	母(は)ハおち		304
52	二訓	おぼ	姨	女	夷(ゑひす)はおぼよ		178
53	三訓	このむ	好	女	子(こ)はこのむ		305
52	五訓	しうとめ	嬪	女	賣ハしうとめ		523
53	五訓	すがた	姿	女	次(つぐ)ハすがたよ		524
53	一訓	ねたむ	妬	女	石(いし)ねたむ		53
51	四訓	むすめ	娘	女	良(や)ハむすめに		419
51	五訓	めい	姓	女	生(むまる)はめい		522
51	三訓	よめ	媪	女	更(さらに)ハよめ		303
52	四訓	よめとり	嫁	女	家(いゑ)ハよめとり		420
18	三訓	うり	賣	貝	あるハうるなり		270
18	四訓	かい	買	貝	なきハかふ也		386
41	二訓	まかない	賂	各	貝(かい)はまかなふ		167
41	四訓	みち	路	各	足(あと)ハみち也		409
41	三訓	みやこ	洛	各	水(ミづ)みやこ		293
41	五訓	めぐる	絡	各	糸(いと)ハめぐるよ		513
41	一訓	りやく	略	各	田(た)はりやくす		41
73	四訓	かづら	髻	髟	也(なり)ハかづらに		438
73	一訓	かみ	髪	髟	友(とも)ハかみ		73
73	三訓	ひげ	髭	髟	此(この)はひげ		324
73	二訓	みたれかみ	鬆	髟	姿(まつ)みだれがミ		199
73	五訓	もとどり	髻	髟	召(めす)ハもとどり		536
28	五訓	あをり	鞆	革	あをり章(ふためく)		504
28	一訓	くら	鞍	革	安(やすき)くら		28
28	四訓	しりがい	鞞	革	秋(あき)しりがい		396
28	三訓	むち	鞭	革	便(たより)むち		280
28	二訓	むながい	鞞	革	引(ひく)ハむながい		154

7	五訓	いた	板	木	反(はん)ハいた也		487
18	二訓	いまだ	未	木	未(いまだ)は下(した)の大(おほ)きなり		144
4	三訓	かき	柿	木	市(いち)ハかき		256
2	二訓	かしわ	柏	木	白(しろ)きはかしわ		128
6	三訓	かへで	楓	木	風(かぜ)かへで		258
2	一訓	かや	栢	木	百(ひやく)はかや		2
3	五訓	からもゝ	杏	木	木に口(くち)すもゝからもゝ		483
116	三訓	き	木	木	木(き)はもとよ		367
1	五訓	きり	桐	木	同(おなじき)はきり		481
7	一訓	くい	粒	木	立(たつ)はくい		7
7	二訓	くい(同)	杭	木	元(もと)もくいなり		133
5	五訓	くすのき	楠	木	南(みなミ)くすのき		485
4	四訓	くちなし	梔	木	木(き)に扨(さかつき)はくちなし		372
6	四訓	くのき	榲	木	解(さとる)はくのぎ		374
7	四訓	けた	桁	木	行(ゆく)ハけた也		375
5	四訓	けやき	檜	木	かたいはけやき		373
6	五訓	こずへ	梢	木	こずへ肖(せい)也		486
5	一訓	さかき	榊	木	神(かミ)さかき		5
3	一訓	ざくろ	柘	木	石(いし)留(とむる)ざくろなりけり	柘榴	3
3	二訓	ざくろ	榴	木	石(いし)留(とむる)ざくろなりけり	柘榴	129
2	四訓	すぎ	杣	木	久(ひさ)しきはすぎ		370
18	一訓	すへ	末	木	末(すへ)ハ上(かミ)		18
3	四訓	すもゝ	李	木	木(き)に子(こ) {すもゝ}		371
4	二訓	たる	樽	木	尊(たつとき)ハたる		130
8	一訓	つち	槌	木	追(おふ)はつち		8
1	一訓	つばき	椿	木	春(はる)つばき		1
8	三訓	つゑ	杖	木	丈(ぢやう)ハつゑ		260
5	三訓	とち	栩	木	羽(はね)ハとち		257
7	三訓	はしら	柱	木	主(ぬし)はしら		259
5	二訓	はちのき	椈	木	友(とも)ははちのき		131
4	五訓	はな	花	木	くちなしのはな	椈花	484
8	二訓	はんざう	椴	木	泉(いづミ)はんざう		134
1	三訓	ひさぎ	楸	木	秋(あき)ひさぎ		253
8	五訓	ひつ	檜	木	貴(たつとき)はひつ		488
2	五訓	ひのき	檜	木	會(あふ)はひの木よ		482
1	四訓	ひらぎ	柞	木	冬(ふゆ)はひらぎに		369
8	四訓	ぼう	棒	木	奉(たてまつる)ぼう		376
6	二訓	まき	榎	木	まきハ真(まこと)に		132
2	三訓	まつ	松	木	公(きミ)はまつ		254
3	三訓	もゝ	桃	木	兆(てう)はもゝ		255
4	一訓	やなぎ	柳	木	卯(う)ハやなぎ		4
1	二訓	ゑのき	榎	木	夏(なつ)はゑのきに		127
6	一訓	ゑんじゆ	槐	木	鬼(おに)ゑんじゆ		6
74	一訓	じゆつ	術	行	木(き)ハじゆつよ		74
74	三訓	ちまた	街	行	圭(けい)ちまた		325
74	四訓	つく	衝	行	重(かさなる)ハつく		439
74	二訓	みちびく	衝	行	吾(われ)はみちびく		200
74	五訓	よこさま	衝	行	魚(うを)ハよこさま		537
83	四訓	かゞミ	鏡	金	竟(つい)にハかゞミ		448
83	一訓	かぎ	鑰	金	益(やく)はかぎ		83
83	二訓	かなつち	鎚	金	追(おふ)ハかなづち		209
82	三訓	かま	鎌	金	かま兼(かね)て		333
82	四訓	からすき	犁	金	利(とき)牛(うし)ハ又(また)からすきぞかし		447
82	二訓	くわ	鍬	金	秋(あき)くわなれば		208
82	一訓	すき	鋤	金	助(すけ)ハすき		82
83	三訓	なべ	鑊	金	當(たう)ハなべ		334
83	五訓	のこきり	鋸	金	居(いる)はのこきり		543
48	一訓	あかね	茜	+	西(にし)あかね		48
49	二訓	あふひ	葵	+	癸(みづのと)あふひ		175
49	一訓	いも	芋	+	干(ほす)ハいも		49
47	四訓	かや	萱	+	宣(のふる)ハかやに		415
49	五訓	からし	一子	+	けしやからしや芥(あくた)なりけり	芥子	520
50	五訓	くさむら	菫	+	取(とる)ハくさむら		521
50	四訓	くさむら	繁	+	繁(しげる)ははこべ		418
49	四訓	けし	芥	+	けしやからしや芥(あくた)なりけり	芥子	417

47	三訓	しば	芝	++	之(これ)ハしば		299
47	五訓	ちがや	茅	++	弟(てい)ハちがやよ		518
48	三訓	つた	鳶	++	鳥(とり)はつた		300
49	三訓	なすび	茄	++	加(か)はなすび		301
47	二訓	はぎ	萩	++	秋(あき)ははぎ		173
50	三訓	はこべ	落	++	路(ミち)ハふき		302
48	二訓	ひゆ	覓	++	見(ミる)ハひゆなり		174
50	二訓	ミやうが	一荷	++	名(な)は何(なに)ととへばみやうがよ	茗荷	176
50	一訓	ミやうが	茗一	++	名(な)は何(なに)ととへばみやうがよ	茗荷	50
48	五訓	やまのいも	一蕷	++	暑(あつく)預(あづかる)やまのいもなり	薯蕷	519
48	四訓	やまのいも	薯	++	暑(あつく)預(あづかる)やまのいもなり	薯蕷	416
47	一訓	をぎ	荻	++	をきハ狄(ちやう)		47
106	三訓	いのしゝ	猪	彡	者(もの)ハい乃しゝ		357
105	六訓	おほかみ	狼	彡	良(らう)ハおほかミ		574
106	二訓	かわうそ	獺	彡	頼(たのむ)こそかわうそとよめ		232
105	四訓	きつね	狐	彡	苗(なへ)はねこ也		470
105	一訓	けだもの	獸	彡	×		105
105	二訓	たぬき	狸	彡	里(さと)たぬき		231
105	五訓	ねこ	猫	彡	苗(なへ)はねこ也		563
45	四訓	ひとり	獨	彡	犬(けもの)はひとり		413
105	三訓	むじな	貉	彡	各(をのく)むじな		356
106	一訓	ゑんこう	猿猴	彡	猿猴(ゑんこう)ハ二字共にさる		106
81	二訓	いかる	忿	心	分(わくる)はいかる		207
81	三訓	いき	息	心	自(ミづから)はいき		332
80	四訓	いむ	忌	心	己(をのれ)が心(ミや)いむとするべし		445
80	一訓	うれふ	愁	心	殊(あき)うれへ		80
81	一訓	おもふ	思	心	田(た)はおもふ		81
80	三訓	かなしむ	悲	心	非(ひ)かなしむ		331
81	四訓	ほしひまゝ	恣	心	次(つぐ)ハほしひまゝ也		446
80	二訓	わするゝ	忘	心	亡(もう)ハわするゝ		206
38	三訓	こほり	郡	卩	君(きミ)こほり		290
38	四訓	しりぞく	郤	卩	谷(たに)ハしりぞく		406
38	二訓	ひな	鄙	卩	品いなかなかり		164
38	一訓	ミやこ	都	卩	者(もの)みやこ		38
38	五訓	よこしま	邪	卩	牙(きば)ハよこしま		511
112	一訓	あめ	糒	米	あめ當(あたる)		112
112	三訓	こ	粉	米	こは分(わける)		363
112	四訓	そくい	粘	米	そくい占(うらなふ)		476
112	二訓	ちまき	粽	米	ちまきハ宗(むね)に		238
112	五訓	つぶ	粒	米	つぶは立(たつる)なり		568
35	五訓	たすき	褌	衣	要(やう)はたすきよ		510
35	二訓	はだか	裸	衣	果(はつ)ははだか		161
35	一訓	ひとへ	禅	衣	单(たん)ひとへ		35
35	四訓	ふくろ	袋	衣	大(だい)はふくろに		403
35	三訓	ふすま	衾	衣	今(いま)ふすま		287
44	四訓	うらミ	恨	良	心(こゝろ)うらむる		412
44	五訓	かぎり	限	良	阜(こざと)かぎりよ		515
44	一訓	しろがね	銀	良	金(かね)はぎん		44
44	三訓	ね	根	良	木(き)ハきのね		296
44	二訓	まなこ	眼	良	目(め)こそまなこに		170
86	二訓	いかり	碇	定	石(いし)はいかりよ		212
86	一訓	おきて	掟	定	手(て)ハおきて		86
86	五訓	しかと	眈	定	耳(みゝ)ハしかとよ		546
86	四訓	ほころぶ	綻	定	糸(いと)ハほころぶ		451
86	三訓	よどむ	淀	定	水(ミづ)よどむ		337
63	三訓	あま	尼	尸	匕(すくふ)あま		314
63	一訓	いゑ	屋	尸	いゑ至(いたる)		63
63	五訓	まくる	肩	尸	貝(かい)ハまくるぞ		528
63	四訓	まゆ	眉	尸	目(め)ハまゆなれば		428
63	二訓	ゐる	居	尸	古(ふるき)ハゐる		189
59	二訓	しやらり	西来	熟字	西(にし)しやらり		185
59	三訓	ともかふも	左右袖	熟字	左右(さう)の袖(そで)こそともかふもよむ		310
59	一訓	ひらり	東来	熟字	東(ひがし)から来(きたる)ハひらり		59
45	五訓	くさぎ	檣	蜀	木(き)はくさぎ也		516
45	二訓	そく	燭	蜀	火(ひ)こそそくなれ		171
45	一訓	にごる	濁	蜀	水(ミづ)にごる		45
45	三訓	ふる	觸	蜀	角(つの)ふるゝ		297
26	二訓	せまる	迫	辵	白(しろき)ハせまる		152
26	四訓	はこぶ	運	辵	軍(いくさ)ハはこぶ		394
26	五訓	はつるゝ	迦	辵	加(くわ)へはつるゝ		502
26	一訓	まよふ	迷	辵	米(こめ)まよふ		26

26	三訓	ミち	道	道	首(くび)はみち		278
101	三訓	そう	僧	曾	人(ひと)ハそう		352
101	四訓	にくむ	憎	曾	心(こゝろ)ハにくむ		466
101	五訓	ます	増	曾	土(つち)ハますなり		560
101	一訓	ゑそ	鱈	曾	魚(うを)はゑそ		101
101	二訓	をくる	贈	曾	貝(かい)ハをくるよ		227
23	一訓	かさ	笠	竹	かさは立(たつ)		23
113	一訓	さほ	竿	竹	干(ほす)ハさほ		113
24	四訓	しやう	笙	竹	生(いきる)はしやうに		392
23	四訓	すじ	筋	竹	助(すけ)ハすじなり		391
113	三訓	たるき	箆	竹	角(つの)たるき		364
113	五訓	つゝ	筒	竹	同(おなじ)はつゝ		569
23	三訓	はし	箸	竹	者(もの)ははし		275
24	一訓	はづ	筥	竹	舌(した)ハはづ		24
24	五訓	ひちりき	篠	竹	秋(あき)ハひちりき		500
113	四訓	ふし	節	竹	即(すなわち)ふしに		477
24	二訓	ふゑ	笛	竹	由(よし)はふゑ也		150
113	二訓	まがき	筥	竹	巴(ともへ)はまがき		239
23	五訓	ミ	箕	竹	其(その)ハみとしれ		499
23	二訓	みの	篋	竹	みのハ衰(おとろふ)		149
24	三訓	や	箭	竹	前(まへ)ハやよ		276
31	四訓	おそい	龔	龍	龍(りう)の衣(ころも)ハかづくおそいよ		399
31	一訓	おほろ	隴	龍	月(つき)おほろ		31
31	三訓	かご	籠	龍	竹(たけ)はかご		283
31	二訓	たき	灌	龍	水(みづ)はたきなり		157
76	五訓	うつ	打	丁	手(て)をうつとよむ		539
76	三訓	くぎ	釘	丁	金(かね)ハくぎ		327
76	二訓	ともしひ	灯	丁	火(ひ)はともしびよ		202
76	四訓	まち	町	丁	田(た)ハまちなれば		441
76	一訓	みぎハ	汀	丁	水(みづ)みぎハ		76
88	二訓	うで	腕	月	宛(あつる)ハうでよ		214
88	一訓	かいな	肘	月	寸(すん)かいな		88
88	三訓	こし	腰	月	要(よう)ハこし		339
88	四訓	わき	脇	月	袂(しう)ハわきなり		453
88	五訓	ゑだ	肢	月	支(し)ハゑだとしれ		548
75	四訓	しころ	鋳	發	金(かね)ハしころに		440
75	一訓	すゝる	啜	發	口(くち)すゝる		75
75	三訓	つゞる	綴	發	糸(いと)つゞる		326
75	二訓	なわて	啜	發	田(た)こそなわてよ		201
75	五訓	ひろふ	掇	發	手(て)ハひろふ也		538
30	二訓	さぶらい	侍	寺	人(ひと)ハさぶらい		156
30	三訓	じ	痔	寺	病(やまひ)ハじ		282
30	四訓	そばだつ	峙	寺	山(やま)はそばだつ		398
30	一訓	とき	時	寺	日(ひ)はときに		30
30	五訓	まつ	待	寺	彳(たゝずむ)はまつ		506
66	一訓	あふき	扇	戸	羽(は)はあふぎ		66
66	二訓	とひら	扉	戸	非(あらず)はとひら		192
66	四訓	はなぶき	房	戸	方(ほう)ハはなぶき		431
66	三訓	もどる	戾	戸	犬(いぬ)もどる		317
66	五訓	わざわい	戾	戸	乙(おと)ハわざわい		531
103	一訓	うづら	鶉	鳥	享(きやう)うづら		103
104	三訓	かも	鴨	鳥	かも甲(かぶと)		355
102	二訓	くまたか	鵬	鳥	周(しう)ハくまたか		228
103	三訓	こう	鴻	鳥	江ハこうよ		354
104	二訓	しぎ	鳴	鳥	田(た)ハしぎなれや		230
103	二訓	つぐミ	鶉	鳥	束(そく)ハつぐみに		229
104	一訓	つる	鶴	鳥	霍(かく)ハつる		104
102	三訓	ぬゑ	鶴	鳥	夜(よる)はぬゑ		353
104	四訓	はと	鳩	鳥	九(く)ハはとなれば		469
104	五訓	ひばり	鶺鴒	鳥	倉(さう)ひばりよ		562
103	五訓	ほとゝぎす	一鳥	鳥	時(とき)の鳥(とり)こそほとゝぎす也	時鳥	561
102	四訓	みそさんざい	鶺鴒	鳥	みそさんざいハ安鳥(やすとり)なり		467
102	一訓	わし	鷲	鳥	就(しう)ハわし		102
13	五訓	あつる	配	酉	己(おのれ)あつるそ		492
13	一訓	くむ	酌	酉	勺(しやく)はくむ		13
13	四訓	さけ	酒	酉	さけは水(みづ)なり		381
13	三訓	す	酢	酉	すハ乍(なから)		265
13	二訓	ゑふ	醉	酉	ゑふハ九(く)十(じう)よ		139
124	二訓	いちやう	鴨脚	鳥草	鴨脚(かもあし)をばいちやうとよむ		250

124	一訓	かへで	鶏冠木	鳥草	鶏(にひとり)の冠木(かふりのき)こそかへてなり		124
22	三訓	あく	悪	西	心(こゝろ)あく		274
22	二訓	あハ	粟	西	米(こめ)ハあハなり		148
22	一訓	くり	栗	西	木(き)ハくりよ		22
22	四訓	ないがしろ	要	西	にしの女(おんな)はないがしろなり		390
42	三訓	あかつき	曉	日	あかつきハ朧(きやう)と云(いふ)字よ		294
42	四訓	あけぼの	曙	日	暑(あつき)あけぼの		410
42	二訓	だん	暖	日	爰(こゝ)ハあたゝか		168
42	一訓	はるゝ	晴	日	はれ青(あをし)		42
15	五訓	くだん	件	イ	牛(うし)ハくだんよ		493
14	一訓	くらい	位	イ	立(たつ)くらい		14
84	五訓	くわえる	伽	イ	加(くわ)ゆるハとぎ		544
84	二訓	ぞく	俗	イ	谷(たに)ハぞく也(なり)		210
84	一訓	たゞし	但	イ	且(か)つたゞし		84
85	三訓	たより	便	イ	更(さら)たより		336
84	四訓	つく	付	イ	寸(すん)はつくなり		449
85	四訓	ともなふ	伴	イ	半(なかば)ともなふ		450
84	三訓	にわか	俄	イ	我(われ)にわか		335
14	二訓	のぶる	信	イ	言(ことバ)はのぶる		140
15	三訓	のぶる	伸	イ	申(さる)のぶる		267
85	一訓	ひとへ	偏	イ	扁(へん)ひとへ		85
15	二訓	ふす	伏	イ	犬(いぬ)はふすなり		141
15	四訓	まかす	任	イ	壬(ミづのへ)まかす		383
14	三訓	ます	倍	イ	立(たつ)口(くち)はますといふ字(じ)よ		266
85	五訓	まふく	儲	イ	まうけ諸(もろ／＼)		545
14	四訓	まゝ	儘	イ	盡(つくす)まゝなり		382
85	二訓	ものうし	倦	イ	卷(まき)ハものうし		211
15	一訓	やすむ	休	イ	木(き)ハやすむ		15
40	五訓	あく	餓	念	食(じき)ハあくなり		512
40	二訓	おちいる	墮	念	土(つち)はおちいる		166
40	四訓	つぐる	諗	念	言(ことバ)ハつぐる		408
40	三訓	にごる	滄	念	水(ミづ)にごる		292
40	一訓	ひねる	捻	念	手(て)はひねる		40
34	一訓	あぶみ	鐙	登	金(かね)あぶみ		34
34	五訓	いしばし	磴	登	石(いし)いしばし		509
34	三訓	すむ	澄	登	水(ミづ)すむ		286
34	四訓	ともしび	燈	登	火(ひ)ともしび		402
34	二訓	ふしまろぶ	躑	登	足(あし)ふしまろぶ		160
46	三訓	くるゝ	暮	莫	日(ひ)ハくるゝ		298
46	一訓	したふ	慕	莫	水(ミづ)したふ		46
46	二訓	つのる	募	莫	力(ちから)はつ乃る		172
46	五訓	はか	墓	莫	土(と)はか		517
46	四訓	ひきがへる	墓	莫	虫(むし)ひきがへる		414
46	六訓	まく	幕	莫	巾(きん)まく		572
9	四訓	きやしや	華奢	花	花(はな)の奢(おごる)はきやしやなもの也	華奢	377
9	一訓	しつけ	躰	花	身(み)ハしつけ		9
9	五訓	しや	一奢	花	花(はな)の奢(おごる)はきやしやなもの也	華奢	489
9	三訓	なぐさみ	拵	花	手(て)なぐさみ		261
9	二訓	やさしき	義	花	言(ことバ)やさしき		135
67	三訓	いのち	命	人	いのちハ印(しるし)		318
68	四訓	いゆる	愈	人	所(ところ)と心(こころ)いゆるなるべし		433
68	一訓	いゑ	舍	人	吉(きち)はいゑ		68
67	一訓	おもふ	念	人	二心(ふたごゝろ)あるハおもふよ		67
67	四訓	くわたつ	企	人	止(やむる)くわたつ		432
68	二訓	まつたく	全	人	王(わう)はまつたく		194
68	三訓	めし	食	人	良(やゝ)はめし		319
67	二訓	よ	余	人	未(いまだ)よに		193
16	五訓	おさあひ	稚	佳	禾(のぎ)ハおさあひ		494
16	三訓	おす	推	佳	手(て)こそおす		268
16	二訓	きり	錐	佳	金(かね)ハきりなり		142
16	四訓	しい	椎	佳	木(き)ハしいなれば		384
16	一訓	たれ	誰	佳	言(ことバ)たれ		16
39	三訓	かべ	壁	辟	土(はか)はかべ		291
39	二訓	たとへ	譬	辟	言(ことハ)ハたとへ		165
39	四訓	ひがこと	僻	辟	人(にん)へんこそハ。ひが事としれ		407

39	一訓	ひぢ	臂	辟	月(つき)はひぢ		39
10	二訓	あなどる	侮	毎	人(ひと)ハあなどる		136
10	三訓	うミ	海	毎	水(ミづ)ハうみ		262
10	五訓	くやむ	悔	毎	心(こゝろ)くやしき		490
10	四訓	くらす	晦	毎	日(ひ)ハくらすなり		378
10	一訓	むめ	梅	毎	木(き)はむめよ		10
21	一訓	あさ	麻	广	あさ林(はやし)		21
64	四訓	いとふ	産	广	佳(ふるとり)いとふ		429
64	五訓	いほり	庵	广	いほり庵(とゞまる)		529
21	三訓	うす	磨	广	石(いし)はうす		273
65	五訓	くら	庫	广	車(くるま)くら也		530
65	二訓	くりや	庖	广	包(かぬる)はくりや		191
65	三訓	したや	床	广	水(ミづ)したや		316
64	二訓	たな	店	广	占(うらなふ)はたな		190
65	四訓	つもる	庫	广	戦(いくさ)はつもる		430
21	二訓	なびく	靡	广	非(あらず)はなびく		147
64	三訓	ひさし	庇	广	比(ひ)ひさし		315
64	一訓	ひろし	廣	广	黄(き)ハひろし		64
21	五訓	まろ	曆	广	召(めす)ハまろ也		498
21	四訓	みがく	摩	广	手(て)ハすりみがく		389
65	一訓	ゆか	床	广	木(き)はゆかよ		65
33	二訓	あやまる	錯	昔	金(かね)ハあやまる		159
33	四訓	おしむ	惜	昔	心(こゝろ)はおしむ		401
33	一訓	かり	借	昔	人(ひと)はかる		33
33	五訓	ちる	散	昔	文(ふみ)ハちる也		508
33	三訓	なげく	嗜	昔	口(くち)なげく		285
108	三訓	あぶ	蛄	虫	けら古(ふるし)		359
108	四訓	あぶ	虻	虫	亡(ぼう)はあぶなり		472
111	四訓	いなご	蝻	虫	冬(ふゆ)ハいなごに		475
110	四訓	いもり	守宮	虫	井もり宮守(ミヤもり)		474
108	五訓	か	蚊	虫	文(ぶん)ハかとしれ		565
111	一訓	かいこ	蚕	虫	天(てん)かいこ		111
107	二訓	かげろふ	蝮	虫	東(ひかし)かげろふ		233
111	二訓	かに	蟹	虫	解(とくる)ハかによ		237
108	一訓	かまきり	蟪	虫	當(たう)郎(らう)ハ		108
108	二訓	かまきり	娘	虫	かまきり虫(むし)よ	蟪娘	234
109	三訓	かわづ	蛙	虫	圭(けい)ハかわづに		360
111	五訓	きり／＼す	蛩	虫	巩(こう)きり／＼す		567
110	二訓	くちはミ	蝮	虫	夏ハくちハミ		236
107	五訓	くも	蜘蛛	虫	知朱(ちしゆ)ハくも也	蜘蛛	564
107	六訓	くも	一蛛	虫	知朱(ちしゆ)ハくも也	蜘蛛	575
109	二訓	せみ	蝉	虫	単ハせみ		235
109	一訓	とんぼう	蜻蛉	虫	青令(せいれい)ハとんぼう		109
107	一訓	にじ	虹	虫	工(たくミ)にじ		107
111	三訓	のみ	蚤	虫	又(また)ハのみ		362
107	四訓	はち	蜂	虫	牟(ほう)はちなれバ		471
110	三訓	ひる	蛭	虫	至(いたる)ひる也		361
110	一訓	へび	蛇	虫	也(なり)ハへび		110
109	四訓	ミゞづ	蚓	虫	引(ひく)ハみゞづよ		473
110	五訓	むかで	百足	虫	むかで百足(ひやくあし)		566
107	三訓	むかで	蚣	虫	公(きミ)むかで		358
69	五訓	あらそひ	関	門	共(とも)ハあらそふ		532
69	四訓	いそがわし	閘	門	市(いち)そがわし		434
70	五訓	うるほす	閘	門	うるふ壬(ミづのへ)		533
70	一訓	きく	聞	門	耳(みみ)ハきく		70
70	四訓	しづか	閑	門	才(ひとし)しづか		435
69	三訓	とふ	問	門	口(くち)ハとふ		320
69	一訓	ねや	閘	門	圭(けい)はねや		69
70	二訓	ひらく	開	門	井(ゐ)ハひらく也		196
70	三訓	ふさぐ	閉	門	下(した)ふさぐ		321
69	二訓	やミ	閘	門	音(おと)はやミなり		195
25	一訓	あらし	嵐	山	風(かぜ)あらし		25
25	四訓	いはほ	巖	山	いわほ巖(いつくし)		393
25	五訓	いわ	岩	山	石(いし)はいわなり		501
25	二訓	たけ	嵩	山	高(たかき)はたけよ		151

25	三訓	ミネ	岑	山	今(いま)ハミネ		277
20	三訓	きず	疵	疒	此(この)はきず		272
20	二訓	さう	一瘡	疒	包倉(はうさう)ハもがさなりけり	疱瘡	146
20	五訓	たん	痰	疒	炎(ほのを)たん也		497
20	一訓	はう	疱一	疒	包倉(はうさう)ハもがさなりけり	疱瘡	20
20	四訓	ひゞらく	疼	疒	冬(ふゆ)ハひゞらく		388
89	三訓	あぶら	油	由	水(ミづ)あぶら		340
89	四訓	そで	袖	由	衣(ころも)ハそでよ		454
89	五訓	ちく	軸	由	車(くるま)ちくなり		549
89	一訓	つむぎ	紬	由	糸(いと)つむぎ		89
89	二訓	ぬきんず	抽	由	手(て)こそぬきんず		215
17	三訓	いちい	櫟	樂	木(き)ハいちい		269
17	五訓	くすぐる	擽	樂	手(て)社(こそ)こそくり		495
17	四訓	くすり	藥	樂	草(くさ)ハくすりに		385
17	二訓	ちりばむ	鑠	樂	金(かね)はちりばむ		143
17	一訓	つぶて	礫	樂	石(いし)つぶて		17
60	五訓	いぬ	戌	類字	戌(いぬ)にてん有(あり)		526
126	四訓	がく	樂	類字	らくがくぎやうハ。白(はく)自(じ)目(もく)也		480
126	五訓	げう	樂	類字	らくがくぎやうハ。白(はく)自(じ)目(もく)也		571
60	六訓	つちのへ	戌	類字	なきは戌(つちのへ)		573
126	一訓	つめ	爪	類字	爪(つめ)につめなけれどにつめハあり		126
126	二訓	ふり	瓜	類字	瓜(うり)につめハあり		252
126	三訓	らく	樂	類字	らくがくぎやうハ白(はく)自(じ)目(もく)也		368
37	三訓	いたゞく	戴	戔	異(ことなる)はいたゞくなれば		289
37	一訓	うへき	栽	戔	木(き)はうへき		37
37	二訓	たつ	裁	戔	衣(ころも)たつなり		163
37	四訓	のする	載	戔	車(くるま)のするそ		405
72	二訓	かはる	變	緜	反(たん)へんずる		198
72	一訓	こい	戀	緜	心(こゝろ)こひ		72
72	四訓	そつ	𦉳	緜	十(じう)ハそつ也		437
72	三訓	ひく	彎	緜	弓(ゆみ)ハひく		323
72	五訓	むくれんじ	𦉳	緜	木(き)はむくれんじ		535
29	三訓	あさし	淺	戔	水(ミづ)あさし		281
29	四訓	いやしき	賤	戔	貝(かい)ハいやしき		397
29	五訓	かけはし	棧	戔	木(き)こそかけはし		505
29	一訓	ぜに	錢	戔	金(かね)ハぜに		29
29	二訓	はなむけ	餞	戔	食(はなむけ)		155
77	五訓	かたき	敵	商	かたき欠(かん)なり		540
77	二訓	かぶらや	鐃	商	金(かね)ハかぶら矢(や)		203
77	一訓	しづく	滴	商	水(ミづ)しづく		77
77	四訓	ちやくし	嫡	商	女(をんな)はちやくし		442
77	三訓	つむ	摘	商	手(て)ハつむぞ		328
87	四訓	いたむ	痛	甬	疒(やまい)はいたむ		452
87	三訓	おどる	踊	甬	足(あと)おどる		338
87	五訓	ひとがた	俑	甬	人(ひと)ハひとがた		547
87	二訓	わく	涌	甬	水(ミづ)ハわく也		213
87	一訓	をけ	桶	甬	木(き)ハをけよ		87
36	三訓	おる	織	戩	糸(いと)はおる		288
36	一訓	しき	識	戩	言(ことバ)しき		36
36	二訓	しよく	職	戩	身(ミ)はしよくなれば		162
36	四訓	はたじるし	幟	戩	巾(きん)へんこそははたじるしなれ		404